**第58回日本イェイツ協会**

**第43回日本エズラ・パウンド協会**

**合同大会プログラム**

とき：2022年11月12日（土）、13日（日）

ところ：獨協大学（埼玉県草加市学園町1-1）

会場へのアクセス、会場への地図は、

[交通アクセス｜獨協大学 (dokkyo.ac.jp)](https://www.dokkyo.ac.jp/about/outline/access.html)

[キャンパスマップ｜獨協大学 (dokkyo.ac.jp)](https://www.dokkyo.ac.jp/extension_center/opencollege/info/oc04_05_j.html)

をご参照ください。

**＊パウンド協会の理事会用としてA－４０６を用意いたしました。（１０：３０～１２：００）**

**＊土曜日は35周年記念館（１F）のセブンイレブンが営業しております。**

**＊獨協大学前駅から大学へ来る途中に東武ストアーがあり、ランチも販売しております。**

**＊キャンパス内（野外）や各教室棟にテーブルと椅子がありますので、そちらをお使いください。**

**＊学食は、土、日は営業しておりません。**

**＊パネリストの方は、小ホールに隣接した控室で打ち合わせが可能です。**

**＊地下鉄日比谷線沿線に宿泊先を取っていただければ、『獨協大学前駅』までは一本で行けます。上野、秋葉原、北千住といった町が便利です。**

**第1日**

12:10～：受付（35周年記念館2F　小講堂）

12:45 ：あいさつ 開催校幹事　原成吉

パウンド協会会長　長畑明利

イェイツ協会会長　佐藤容子

アイルランド大使館代表

13:00~16:00 ：シンポジウム

Modernism and Stone Cottage（「モダニズムとストーンコテージ」）

司会・講師　喜多文子（中央大学）

　　 講師　Andrew Houwen （東京女子大学）

　　 講師 真鍋晶子（滋賀大学）

　　 講師 岩田美喜（立教大学）

16:00~16:30 ：休憩（コロナ感染防止のため、茶菓はすべて各自の持ち込みとする）

16:30~18:00 ：鯨井謙太郒氏による「鷹の井戸」上演、及び Post-Performance Talk

司会：遠藤朋之（和光大学）

パフォーマンス：鯨井謙太郒（オイリュトミスト／ダンサー）

聞き手：城戸朱理（詩人）

**第2日**

**イェイツ協会**（E－304、63名収容）

**研究発表**

10:00~10:30

1. イェイツとペク・ソク：民へのまなざし

山内　正太郎（明治大学／非）

司会　小堀　隆司（城西大学）

10:30-11:00

1. “Sailing to Byzantium”と“Byzantium” 　―　「鳥」の表象とイェイツの「死生観」の変遷

尾澤　愛子（千葉大学／院）

司会　奥田　良二（東海大学）

11:00-11:30

1. The Wild Spirals：Robinson Jeffersにおける生成的調和

石川　隆士 （琉球大学）

司会　伊達　直之（青山学院大学）

11:30-12:00

1. 雪と炎の“simplicity”：ヨネ・ノグチ『広重』とW. B. イェイツの『ヴィジョン』の一考察

伊東　裕起（城西大学）

司会　浅井　雅志（京都橘大学名誉教授）

**パウンド協会**（E－306、63名収容）

10:00~ 受付

10:15~10:45

1. 光の詩学―エズラ・パウンドからダイアン・ディ・プリマへ

小川聡子（共立女子短期大学）

司会：関根路代（日本工業大学）

11:00~11:45

1. “We know nothing and can know nothing but the dance”—William Carlos Williamsとダンス

吉田亞矢（京都大学）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　司会：関根路代（日本工業大学）

12:00~13:00 ：昼食、総会（昼食はそれぞれの研究発表の教室で）

（両協会とも別教室で行う。また、昼食の手配は、コロナ禍を鑑み、各自でご用意いただく）

イェイツ協会司会：三好みゆき（中央大学）

パウンド協会司会：高橋美帆（関西大学）

13:00~15:30 ：ワークショップ「翻訳の詩学」（E－311、156名収容）

司会：伊達直之（青山学院大学）

発表者：栩木伸明（早稲田大学）

　　　 　原成吉（獨協大学）

15:40～15:50 ：閉会の辞

　　　イェイツ協会事務局長　池田寛子

　　　パウンド協会事務局長　高橋美帆